

今後の鳥取県の生涯学習

<諮問事項>

- ・生涯学習振興における行政（県）の役割
- ・とっとり県民カレッジの方向性

鳥取県での生涯学習

- 自己実現、生きがいづくりに加え、新たに
- 学習成果の地域社会への還元
- 地域とのつながりを構築を重視

鳥取県が生涯学習を通して目指す姿

- 多様な担い手が活躍することのできる社会を構築する
 - 県民が学習を通じて、地域の様々な課題に対応する
- ⇒学びから行動、行動から学びへの循環**

以下の施策をとおり、それぞれの地域の課題の解決を支援

生涯学習を支える人づくり

- ・地域リーダーの育成
- ・社会教育主事の活用
- ・コーディネーターの育成

県民参画を促すための 情報発信・提供

- ・住民ニーズ・社会的要請を反映した学習機会の提供
- ・各主体との連携による幅広い分野の情報提供
- ・情報発信力の向上
(学びの成果を活かす場、事例の提供)

新たな学びの場づくり、 学びを活かす仕組みづくり

- ・とっとり県民カレッジの見直し
(市町村、NPO、高等教育機関等、関係機関との連携)
(県民ニーズに応じた講座設定(課題解決型、参加型))
(学習記録管理の見直し)
- ・学びが地域で活かせる環境づくり
- ・平均寿命90歳時代を迎える環境整備(新たな学びのツール(MOOC等)の活用等)

